

令和6年度宮城県小学生バレーボール連盟 第3回常任理事会 記録

<開催日時> 令和6年12月22日(日) 15時10分～17時00分
<場所> グランディ21プール会議室
<出席者> 17名

1. 菅野会長より挨拶

- ・東北選手権大会 ご協力ありがとうございました。無事終えて肩の荷が下りました。
- ・今日の会議は、これから3月までの事業についての協議になりますが、来年度を見据えながら進めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひします。

2. 報告

(1) スポ少全国予選/河北新報杯結果報告(本間競技委員長)

- ・男子の部⇒優勝：大衡、準優勝：蔵王、第3位：加美・気仙沼
- ・女子の部⇒優勝：塩釜、準優勝：田尻、第3位：七郷・富ヶ丘
- ・混合の部⇒優勝：金剛沢、準優勝：河南、第3位：小野小・宮城野

(2) 日小連全国理事長会議報告(小野理事長)

①JVA登録制度改革について

- ・バスケット連盟のフォーマットを利用して、2026年度からJVA-MRSの登録を実施する予定。これは、都道府県協会の法人化に向けた財政的な組織基盤確立のため。併せて日小連の2026年度法人化に向けた安定財源の確保のため。
- ・登録費は値上がりする予定。登録費・大会参加費の納入はMRSに一本化する方向性。

②指導者資格について

- ・全国大会のベンチ入りの資格要件が、「コーチ1」から「日小連が認めた講習会を受講していること」に緩和される予定。
- ・2025年度から日小連一次講習は廃止する。二次講習のみ希望があれば2027年度まで実施する。
- ・2025年度から一次・二次講習に代わる新指導者講習会を全国9ブロックに分けて開始する。内容としては、事前に動画を視聴してレポート提出+1日の実技講習。この新指導者講習会を受講することで「日本小学生バレーボール連盟認定指導者」資格が得られることになる。
- ・2025年度以降、JVAが資格取得講習会として認定すれば、将来的にJVA-MRSに登録することでJVAの指導者資格に移行される。いずれJVAの指導者登録を一本化していく予定。
- ・旧指導者講習会修了者は更新講習を受講することで日小連認定指導者になる予定。宮城県で実施した更新講習は4年目になるので来年度中に更新講習を実施する予定。

③第45回全日本バレーボール小学生大会全国大会について

- ・住友生命が特別協賛(冠協賛)に決定。全国大会及び都道府県大会への協賛となる。
- ・期日及び会場 8月4日～8月7日、東京都・神奈川県・千葉県各会場にて開催。
- ・全国大会プログラム用イラストを募集する。

(3) 審判委員会からの報告(鎌田審判委員長)

①第2回実技講習会について

- ・日時 令和6年10月27日(日) 9:30～17:00
- ・会場 槻木中学校 講義：武道館、実技：体育館

- ・受講者 20名の募集に対し14名受講
- ②日C級審査会（B日程）について
 - ・日時 令和6年12月1日（日）
 - ・会場 白石工業高校
 - ・受検者 第1回目実技講習会の受講者：5名、第2回目実技講習会の受講者：13名
- (4) 第39回東北小学生バレーボール選手権大会宮城大会の決算報告（菅野会長）
 - ①収入の部合計 2,351,321円
 - ・主な内訳⇒大会参加料450,000円(15,000円×30チーム)、助成金523,000円、補助金400,000円(名鉄観光100,000円、コントリビュート300,000円)、協賛金280,000円(広告協賛)、雑収入303,000円(プログラム販売等)、積立金395,321円
 - ②支出の部合計 2,351,321円
 - ・主な内訳⇒会場使用料704,470円、旅費423,500円、印刷費457,548円(プログラム印刷他)、消耗品費135,493円、報償費288,000円(ポロシャツ他)、他342,310円
 - ③差引残額 0円

3. 協議（議長 小野理事長）

(1) 令和6年度宮城県小学生バレーボール新人大会について（本間競技委員長）

- ・開催日 令和7年2月24日（祝月）
- ・会場 セキスイハイムスーパーアリーナ
- ・代表者会議 令和7年2月11日（祝火） 於：セキスイハイムスーパーアリーナ
- ・比例配分の確認

ブロック	仙南	仙台	東部	黒川	県北	計
男子出場数	1	3	1	1	2	8
女子チーム数	(4)	(7)	(2)	(3)	(8)	(24)
女子配分数	2	4	1	2	4	13
混合チーム数	(7)	(21)	(5)	(3)	(14)	(50)
混合配分数	2	6	1	1	4	14

- ・選手は令和6年度スポーツ少年団に登録している小学1年生以上であること。令和7年1月23日までにJVA-MRSに登録を済ませていること。スポーツ少年団登録締切後の入団選手はスポーツ保険に加入していることを条件に参加可とする。
- ・指導者(監督・コーチ)は令和6年度日本スポーツ少年団に指導者登録していること。
- ・マネージャーは令和6年度スポーツ少年団に指導者・役員・スタッフ・団員のいずれかに登録し、JVA-MRSに登録を済ませていること。
- ・試合球 男子・混合 モルテン、女子 ミカサ
- ・個人情報及び肖像権の取扱いについては、申込書提出をもって承諾したこととする。

(2) 令和6年度バレーボール教室について（高鷹指導普及委員長）

- ・日時 令和7年3月20日（木祝） 9時開講式、16時解散予定
- ・会場 セキスイハイムスーパーアリーナ・サブアリーナ
- ・参加資格 県内在住の小学生（JVA登録は関係なし）
- ・指導 県小連指導普及委員会、リコーインダストリー東北（予定）、仙台商業高等学校男子・女子バレー部（予定）
- ・内容 6年生は中学校ルールでローテーションについても指導する。
- ・申込期限 令和7年3月3日（月）まで高鷹氏あて郵送又はeメールで申込むこと。

(3) 令和7年度事業の見通しについて（小野理事長）

※以下の令和7年度事業計画(案)は、現時点での予定であり未確定な部分もあります。

- ・4月27日(日) 県小連審判伝達講習会 於：大和町総合体育館交渉中
 - ・6月7日(土) 第45回全日本VB宮城県大会監督会議 於：富谷市武道館
 - ・6月21日(土)～22日(日) 第45回全日本大会宮城県決勝大会 於：古川、加美
 - ・7月26日(土)～27日(日) ジュニアリーダー研修会 於：グランディ21交渉中
 - ・8月4日(月)～7日(木) 第45回全日本VB全国大会 於：東京、神奈川、千葉
 - ・9月20日(土)～21日(日) 第40回東北小学生VB選手権大会 於：山形
 - ・9月23日(祝火) TG杯(第30回) 於：東北学院中学高等学校
 - ・10月18日(土) 河北新報杯兼スポ少全国県予選抽選会 於：グランディ会議室
 - ・11月23日(日)・24日(祝月) 河北新報杯第45回県選手権大会 於：大和町体育館
 - ・11月30日(日) アンダー10 アンダー8キッズバレーボール交流大会 於：大和町
 - ・12月7日(日) 県スポーツ少年団小学生交流大会監督会議
 - ・12月21日(日) 県スポーツ少年団小学生交流大会 於：グランディ21交渉中
 - ・12月27日(土)～30日(火) 第23回全国スポーツ少年団交流大会 於：京都
 - ・令和8年2月1日(日) 県スポ少新人大会監督会議 於：グランディ21交渉中
 - ・令和8年2月22日(日) 県新人大会兼県スポ少新人冬季交流大会
 - ・令和8年3月8日(日) 小学生バレーボール教室 於：グランディ21
- (4) 令和7～8年度役員改選(役員選考委員会の設置)について(菅野会長)
- ・経緯としては、以前は役員選考委員会を開いて、会長、理事長候補者を選考して理事会・常任理事会に提案していたが、現在は会長と理事長で案を作成し理事会・常任理事会に提案している。
 - ・協議の結果、会長と理事長の選出は重要な案件であるので、会長と理事長だけで案を作成するのではなく、「選考委員会」を設置し選考することとする。
 - ・選考委員会の構成員は、理事長(1名)、総務委員長(1名)、各ブロック代表者(5名)の合計7名とする。ただし選考の過程で選考委員の中に会長・理事長候補者として名前が挙がった場合は、その委員は選考委員から抜けることとする。
 - ・早急にブロック代表の選考委員を決め、1月中には選考委員会を開きたい。
- (5) 審判委員会より
- ①受講料の再設定について
- ・事業ごとに独立採算になるように一人当たりの受講料を再設定する。
小連審判伝達講習会 500円⇒900円
日C級受検者向け実技講習会 600円⇒3,000円
- ②日C級審査会受検者向け実技講習会の受講者人数制限について
- ・100%合格に向けて、1回あたりの受講者は20名とする。そのため受講者を各チーム1名までとし、募集人員に満たない場合のみ追加募集することとする。
- ③小連審判伝達講習会について
- ・当該年度の審判上・競技上の取扱いは全チームへの周知が必要なことから、審判伝達講習会については全チームの出席を必須とする。ただし代理出席可とする。
- (6) 次回の常任理事会・全体説明会・ハンドブック作成について
- ・3月30日に予定していた第4回常任理事会は決算等の都合により4月6日に変更。
 - ・全体説明会は開催せず、ブロック連盟総会において説明し周知することとする。
 - ・2025年度ハンドブックは宮小連のHPからPDFでダウンロードできるようにする。

4. 斎藤敏昭副会長より閉会の挨拶